

「フィロソフィア読書検定」のお知らせ

国語の力をつけるためには、本をしっかりと読むことが大切であるのは言うまでもありません。とはいえ、読書とは本来、知的な楽しみであるはずで、義務化した読書ほど寂しいものではありません。好奇心を活発に働かせ、気の向くままに次々と本を手に取り、ドキドキしながら文字の世界を楽しむことを、自然な習慣として身につける。国語の力は、そうした経験の蓄積によって、意識せずとも伸びていきます。楽しみとしての読書を習慣化させるために。本好きの子どもたちを応援するために。フィロソフィア国語教室では、2010年4月から、独自の読書検定をスタートさせます。

■ 「フィロソフィア読書検定」の仕組み

各自で読書録（読書ノート）をつけてもらい、月に一度のペースで読書録を確認し、その記録に応じて級もしくは称号を授与します。

■ 「フィロソフィア読書検定」の級と称号

5級～1級までの各級と、「博士」「名人」「達人」「読書王」の称号を設定します。認定の基準については、次ページの一覧表をご覧ください。

■ 読書録について

日付と本のタイトル、コメンさえ記してあれば、読書録の書き方は自由です。検定の際には、本についてのコメントや感想が充実しているかどうかを見ますが、「感想文らしいことを書こう」、「ちゃんとしたことを書こう」とは考えないでください。また、あらすじを長々と紹介する必要もありません。読書をして心がやわらかく動いたことや、頭脳を活発に働かせたことが表現できていれば、それを充実した文章として評価します。あくまでも、楽しみとしての読書を応援するための検定制度ですので、ノートをつけることが読書の楽しみの妨げとならないように気をつけてください。

【級・称号と認定条件一覧】

- 5級 … 毎月3冊以上の読書を3ヶ月続け、3件以上の充実した読書録を綴った場合。
- 4級 … ①毎月4冊以上の読書を3ヶ月続け、6件以上の充実した読書録を綴った場合。
②月数を問わず、10件以上の充実した読書録を綴ること
- 3級 … ①毎月5冊以上の読書を3ヶ月続け、10件以上の充実した読書録を綴った場合。
②毎月7冊以上の読書を3ヶ月続け、読み応えのある読書感想文や作品評（5枚以上）を提出した場合。
③月数を問わず、20件以上の充実した読書録を綴った場合。
- 2級 … ①毎月7冊以上の読書を半年間続け、30件以上の充実した読書録を綴った場合。
②毎月10冊以上の読書を半年間続け、読み応えのある読書感想文や作品評（5枚以上）を2つ提出した場合。
③月数を問わず、40件以上の充実した読書録を綴った場合。
- 1級 … ①毎月10冊以上の読書を一年間続け、70件以上の充実した読書録を綴った場合。
②毎月12冊以上の読書を一年間続け、読み応えのある読書感想文や作品評（5枚以上）を5つ提出した場合。
③月数を問わず、100件以上の充実した読書録を綴った場合。
- 博士 … 毎月10冊以上の読書を一年半続け、120件以上の充実した読書録を綴り、優れた読書感想文や作品評を3つ提出した場合。
- 名人 … 毎月10冊以上の読書を二年間続け、150件以上の充実した読書録を綴り、優れた読書感想文や作品評を5つ提出した場合。
- 達人 … 毎月10冊以上の読書を二年半続け、180件以上の充実した読書録を綴り、優れた読書感想文や作品評を7つ提出した場合。
- 読書王… 毎月15冊以上の読書を三年間続け、300件以上の充実した読書録を綴り、優れた読書感想文や作品評を10本提出した場合。

